



# 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月5日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 LIXILグループ

コード番号 5938 URL <http://www.lixil-group.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 藤森 義明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役副社長 IR担当 (氏名) 筒井 高志

TEL 03-6268-8806

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日

平成25年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	741,512	8.6	25,966	88.7	28,951	132.0	17,777	—
25年3月期第2四半期	682,917	12.9	13,764	—	12,476	—	△10,380	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 36,438百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △13,408百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	61.14	60.93
25年3月期第2四半期	△35.70	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	1,578,102	593,498	37.2	2,019.30
25年3月期	1,465,689	566,312	38.3	1,930.02

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 587,104百万円 25年3月期 561,160百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年3月期	—	25.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,600,000	11.4	70,000	38.7	70,000	31.9	41,000	92.1	141.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) ASD Americas Holding Corp. 、除外 1社 (社名)  
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 有  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	313,054,255 株	25年3月期	313,054,255 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	22,308,338 株	25年3月期	22,300,227 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	290,749,949 株	25年3月期2Q	290,760,512 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因の変化により、記述されている将来の見通しとは大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は同日にTDnetで開示及び当社ホームページに掲載しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 会計方針の変更 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(セグメント情報) .....	11
(企業結合等関係) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における我が国経済は、金融や財政の政策効果などを背景に、消費動向や企業マインドの改善が見られ、景気は緩やかな回復局面にありました。住宅投資についても、新設住宅着工戸数が499千戸（前年同期比12.7%増）となるなど堅調を持続しています。

当社グループでは、中期経営計画「LIXIL G-15」の基本方針である、国内コア事業のシフト、グローバル事業の拡大、広範な流通の有効活用、コア周辺事業の拡大、経営効率の改善、に基づき収益を伴った成長の実現に取り組んでまいりました。なお、この一環として当第2四半期において、ASD Americas Holding Corp.の株式取得や共同出資によるGROHE Group S.a.r.l.の株式譲渡契約締結を実施いたしました。

これらの活動の結果、当第2四半期の業績は、売上高は7,415億12百万円（前年同期比8.6%増）と市場環境が好調だったことなどから増収、営業利益は増収効果などから259億66百万円（前年同期比88.7%増）、為替差益の発生などが加わり経常利益は289億51百万円（前年同期比2.3倍）と大幅な増益、四半期純利益は177億77百万円と高水準を実現いたしました。なお、前年同期は早期退職関連損失などの特殊要因などから103億80百万円の四半期純損失でありました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

#### [金属製建材事業]

金属製建材事業においては、前年同期にタイ洪水に係る供給制約と一時的なコストアップがあったことや海外事業の伸長などから、売上高は3,335億4百万円（前年同期比8.9%増）、営業利益は134億98百万円（前年同期比2.5倍）と増収増益でありました。

#### [水回り設備事業]

水回り設備事業においては、市場競争の激化による販売価格低下などがあったものの、新商品の拡販活動などに努めた結果、売上高は1,902億70百万円（前年同期比6.9%増）、営業利益は74億56百万円（前年同期比45.1%増）と増収増益でありました。

#### [その他建材・設備事業]

その他建材・設備事業においては、資材価格高騰などがあったものの、商品ラインナップの拡充や販売促進活動強化の取り組みなどが奏功し、売上高は984億41百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益は28億20百万円（前年同期比28.9%増）と増収増益でありました。

#### [流通・小売り事業]

流通・小売り事業においては、リフォーム事業の強化や新規出店の継続、店舗効率の改善などに努めた結果、売上高は937億81百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益は14億97百万円（前年同期比3.0倍）と増収増益でありました。

#### [住宅・不動産他事業]

住宅・不動産他事業においては、受注促進や販売の活動強化に注力したことなどから、売上高は308億50百万円（前年同期比8.1%増）、営業利益は27億78百万円（前年同期比31.1%増）と増収増益でありました。

なお、セグメント別の売上高はセグメント間取引消去前であり、営業利益は全社費用控除前であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、新規連結による影響、為替換算での売掛債権増、季節要因による棚卸資産増などから、前期末に比し1, 124億13百万円増加の1兆5, 781億2百万円となりました。なお、純資産は5, 934億98百万円、自己資本比率は37.2%であります。

キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

当第2四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、290億71百万円の資金増加となり、前年同期と比しては、209億26百万円の増加となりました。この主な要因は税金等調整前四半期純損益の水準が増加したほか、前年同期に早期退職金未払計上や災害損失引当金の減少があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資や連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出があったことなどから、625億26百万円の資金減少となりました。前年同期に比べて914億70百万円の資金減少であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払があったものの、有利子負債の調達と返済を行ったことなどから340億80百万円の資金増加となりました。前年同期に比べて799億95百万円の資金増加であります。

これらの結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物は、換算差額による影響なども含めると、前期末に比べて35億32百万円増加の1, 181億94百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月21日の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表した通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間において、ASD Americas Holding Corp.の株式取得により、同社及びその子会社19社は当社子会社となったため、連結の範囲に含めております。

(2) 会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日）が平成25年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用し、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更いたしました。また、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の算定方法を変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を当第2四半期連結累計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の利益剰余金が4,822百万円減少しております。また、この改正による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	116,946	120,354
受取手形及び売掛金	387,451	411,396
有価証券	7,269	1,999
商品及び製品	115,143	139,264
仕掛品	17,094	16,914
原材料及び貯蔵品	40,797	42,202
その他のたな卸資産	16,524	16,966
短期貸付金	10,655	8,303
繰延税金資産	24,293	25,853
その他	54,914	48,984
貸倒引当金	△5,468	△5,254
流動資産合計	785,624	826,986
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	480,125	488,053
減価償却累計額	△306,487	△314,448
建物及び構築物（純額）	173,637	173,604
機械装置及び運搬具	314,411	331,396
減価償却累計額	△247,244	△254,717
機械装置及び運搬具（純額）	67,166	76,678
土地	188,802	189,333
リース資産	15,759	17,291
減価償却累計額	△7,791	△9,154
リース資産（純額）	7,967	8,137
建設仮勘定	12,799	16,235
その他	92,052	94,826
減価償却累計額	△77,511	△79,932
その他（純額）	14,540	14,893
有形固定資産合計	464,913	478,883
無形固定資産		
のれん	34,588	75,435
その他	45,251	54,530
無形固定資産合計	79,840	129,965
投資その他の資産		
投資有価証券	52,963	66,082
長期貸付金	3,111	3,020
繰延税金資産	32,927	30,382
その他	63,745	60,664
貸倒引当金	△17,436	△17,883
投資その他の資産合計	135,311	142,266
固定資産合計	680,064	751,115
資産合計	1,465,689	1,578,102

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	201,076	208,292
短期借入金	91,778	168,866
1年内償還予定の社債	5,000	20,000
リース債務	3,428	3,250
未払費用	70,330	73,161
未払法人税等	7,612	6,859
賞与引当金	19,494	21,257
工場再編関連損失引当金	372	665
ショールーム統合関連損失引当金	1,540	1,046
資産除去債務	689	339
その他	149,785	124,437
流動負債合計	551,108	628,176
固定負債		
社債	35,000	20,000
長期借入金	226,209	233,432
リース債務	5,863	6,040
退職給付引当金	12,749	—
役員退職慰労引当金	276	203
退職給付に係る負債	—	24,619
繰延税金負債	18,407	21,063
負ののれん	185	123
資産除去債務	6,149	6,484
その他	43,427	44,459
固定負債合計	348,268	356,426
負債合計	899,377	984,603
純資産の部		
株主資本		
資本金	68,121	68,121
資本剰余金	261,366	261,366
利益剰余金	259,851	266,674
自己株式	△41,753	△41,772
株主資本合計	547,585	554,390
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,009	16,391
繰延ヘッジ損益	714	873
為替換算調整勘定	1,850	15,449
その他の包括利益累計額合計	13,574	32,714
新株予約権	676	1,567
少数株主持分	4,475	4,826
純資産合計	566,312	593,498
負債純資産合計	1,465,689	1,578,102

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	682,917	741,512
売上原価	491,489	535,114
売上総利益	191,428	206,398
販売費及び一般管理費	177,664	180,431
営業利益	13,764	25,966
営業外収益		
受取利息	956	895
受取配当金	560	804
受取賃貸料	3,435	3,354
負ののれん償却額	61	61
持分法による投資利益	—	143
為替差益	—	2,255
その他	2,772	3,114
営業外収益合計	7,785	10,630
営業外費用		
支払利息	2,472	2,051
持分法による投資損失	4	—
為替差損	827	—
賃貸収入原価	2,244	2,250
デリバティブ評価損	70	53
その他	3,453	3,289
営業外費用合計	9,073	7,645
経常利益	12,476	28,951
特別利益		
固定資産売却益	295	64
投資有価証券売却益	7	9
関係会社株式売却益	2,338	0
負ののれん発生益	34	—
受取保険金	9,590	—
特別利益合計	12,265	73
特別損失		
固定資産除売却損	2,140	850
投資有価証券評価損	3	—
関係会社株式評価損	77	—
工場再編関連損失	247	423
ショールーム統合関連損失	918	—
減損損失	2,593	1,015
災害による損失	1,245	—
早期退職関連損失	32,684	—
特別損失合計	39,912	2,288
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△15,169	26,736



(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
法人税、住民税及び事業税	6,169	6,124
法人税等調整額	△10,397	3,164
法人税等合計	△4,228	9,289
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△10,941	17,447
少数株主損失(△)	△560	△330
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10,380	17,777

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△10,941	17,447
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,698	5,366
繰延ヘッジ損益	△399	163
為替換算調整勘定	△367	13,444
持分法適用会社に対する持分相当額	—	15
その他の包括利益合計	△2,466	18,990
四半期包括利益	△13,408	36,438
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,816	36,278
少数株主に係る四半期包括利益	△591	159

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△15,169	26,736
減価償却費	20,715	23,182
減損損失	2,593	1,015
負ののれん償却額	△61	△61
負ののれん発生益	△34	—
のれん償却額	2,519	2,827
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,177	△302
工場再編関連損失引当金の増減額(△は減少)	△227	293
ショールーム統合関連損失引当金の増減額(△は減少)	437	△494
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△8,995	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△769	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△355
前払年金費用の増減額(△は増加)	512	—
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	△342
受取保険金	△9,590	—
受取利息及び受取配当金	△1,516	△1,700
支払利息	2,472	2,051
為替差損益(△は益)	126	△10
持分法による投資損益(△は益)	4	△143
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	△2,263	△8
固定資産除売却損益(△は益)	1,844	786
売上債権の増減額(△は増加)	18,347	7,809
たな卸資産の増減額(△は増加)	△8,031	△10,562
仕入債務の増減額(△は減少)	△24,086	△6,893
その他	36,862	△12,300
小計	14,509	31,525
保険金の受取額	510	4,020
利息及び配当金の受取額	1,457	1,701
利息の支払額	△2,424	△2,081
法人税等の支払額	△5,906	△6,093
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,145	29,071

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	45,705	407
有価証券の取得による支出	△208,421	△98,997
有価証券の売却及び償還による収入	208,922	104,421
有形及び無形固定資産の取得による支出	△30,507	△34,838
有形及び無形固定資産の売却による収入	1,072	374
投資有価証券の取得による支出	△1,430	△5,104
投資有価証券の売却及び償還による収入	172	24
子会社株式の売却による収入	10,482	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△30,417
短期貸付金の増減額 (△は増加)	3,844	1,738
長期貸付けによる支出	△276	△161
長期貸付金の回収による収入	511	1,222
その他の支出	△1,676	△1,535
その他の収入	546	339
投資活動によるキャッシュ・フロー	28,944	△62,526
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金及びコマース・ペーパーの増減額 (△は減少)	△50,774	53,895
連結会社間の債権の流動化の増減額 (△は減少)	1	△18,998
長期借入金の返済による支出	△7,336	△17,341
長期借入れによる収入	20,000	44,500
リース債務の返済による支出	△1,909	△2,470
社債の償還による支出	△75	△19,698
少数株主からの払込みによる収入	—	26
自己株式の処分による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△6	△18
配当金の支払額	△5,815	△5,815
少数株主への配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45,915	34,080
現金及び現金同等物に係る換算差額	△276	2,537
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△9,102	3,162
現金及び現金同等物の期首残高	127,350	114,661
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	160	6
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	7	371
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△7
現金及び現金同等物の四半期末残高	118,416	118,194

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	金属製建 材事業	水回り設 備事業	その他建 材・設備 事業	流通・小 売り事業	住宅・不 動産他 事業			
売上高								
外部顧客への売上高	304,102	176,197	88,086	86,515	28,015	682,917	—	682,917
セグメント間の内部売上 高又は振替高	2,039	1,810	1,027	511	535	5,924	△5,924	—
計	306,142	178,008	89,113	87,026	28,551	688,841	△5,924	682,917
セグメント利益 (営業利益)	5,471	5,137	2,187	492	2,119	15,407	△1,643	13,764

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	金属製建 材事業	水回り設 備事業	その他建 材・設備 事業	流通・小 売り事業	住宅・不 動産他 事業			
売上高								
外部顧客への売上高	331,628	188,395	97,420	93,715	30,352	741,512	—	741,512
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,875	1,875	1,021	65	497	5,335	△5,335	—
計	333,504	190,270	98,441	93,781	30,850	746,847	△5,335	741,512
セグメント利益 (営業利益)	13,498	7,456	2,820	1,497	2,778	28,052	△2,085	25,966

## (企業結合等関係)

株式会社LIXILによるASD Americas Holding Corp.株式の取得について

当社の連結子会社である株式会社LIXILは、平成25年8月20日に、ASD Americas Holding Corp.（以下、「アメリカンスタンダード社」という）の全株式をプライベート・エクイティ・ファーム（Sun Capital Partners, Inc）が間接的に支配するSun Plumbing V Finance, LLCより取得いたしました。これに伴い、アメリカンスタンダード社は当社の連結子会社となっております。

なお、当第2四半期連結会計期間末において、企業結合日における識別可能な資産及び負債の特定並びに時価の算定が未了であるため、取得原価の配分が完了しておりません。そのため、当四半期連結財務諸表作成時点において入手可能な合理的情報に基づき暫定的な会計処理を行っております。

## ① 企業結合の概要

## イ. 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称 ASD Americas Holding Corp.

事業内容 衛生陶器、水栓金具、浴槽等水回り製品の製造・販売

## ロ. 企業結合を行った主な理由

アメリカンスタンダード社は、北米市場において、American Standardブランド等の衛生陶器、水栓金具、浴槽等水回り製品の製造と販売を主要事業とする会社であり、北米全域から中南米にかけて幅広い営業網を築いているところが主な強みであると考えております。当社としましては海外市場への展開積極化を推進しており、アメリカンスタンダード社を傘下に持つことで米国における衛生陶器等水回り製品事業におけるリーディング・ポジションの獲得という当社の目標の達成に大きく資するものと考え、同社の株式を取得したものであります。

## ハ. 企業結合日

平成25年8月20日

## ニ. 企業結合の法的形式並びに結合後企業の名称

企業結合の法的形式 株式取得

結合後企業の名称 ASD Americas Holding Corp.

## ホ. 取得した議決権比率

100%

## ヘ. 取得企業を決定するに至った主な根拠

株式取得により当社の連結子会社である株式会社LIXILが親会社となったため。

## ② 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

平成25年8月20日を取得日としており、かつ、四半期連結決算日との差異が3ヶ月を超えないことから貸借対照表のみを連結しているため、当第2四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書には被取得企業の業績を含んでおりません。

## ③ 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価	現金	30,549百万円
-------	----	-----------

取得に直接要した費用	723
------------	-----

取得原価	31,273
------	--------

## ④ 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

## イ. 発生したのれん金額

40,062百万円（407百万ドル）

なお、のれん金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

## ロ. 発生原因

取得原価が受け入れた資産及び引き受けた負債に配分された純額を上回ったため、その超過額をのれんとして計上しております。

## ハ. 償却方法及び償却期間

効果の発現する期間にわたって均等償却いたします。なお、償却期間については取得原価の配分の結果を踏まえて決定する予定であります。